

意思決定支援に係る手掛かり・ヒアリングシート

意思決定支援に係る手掛かり・ヒアリングシート

令和5年4月ver

利用者名: [REDACTED] 様

作成日: [REDACTED]
作成者: [REDACTED]

望む生活	ご本人の意思:				
	ご家族の意向:				
基本情報（生活史、学校及び福祉サービス等利用歴(教育・支援経過)等）		生活環境	ADL		
生年月日:	(出生時～学齢期) (学齢期以降)	(現在の生活環境、日中の過ごし方)	食事:		
保護地:		(必要な環境への配慮、医療情報等)	排せつ:		
現居住地:			睡眠:		
主たる障害:			入浴:		
療育手帳:			整容:		
その他手帳			更衣:		
障害基礎年金:			移動:		
その他収入:			起居・移乗:		
障害支援区分:			その他:		
現在の支援目標 (サービス等利用計画)			家族関係 (IADL)	食事の準備:	
(個別支援計画)		家族構成(ジェノグラム)	買物:		
		(障害福祉サービス等の利用状況)	掃除:		
			主たる家族等氏名・続柄	洗濯:	
			成年後見人の氏名・類型	金銭管理:	
			社会関係図(エコマップ)		服薬管理:
			交通機関の利用:		
		電話等の使用:			
		書類の記入:			
		趣味:			
		余暇活動:			
		友達	その他:		

意思決定支援に係る手掛かり・ヒアリングシート

領域別のアセスメント		
手掛かり・ヒアリングエピソード (出生時～学齢期)	好き・喜び・楽しみ	意思能力・表現方法等
(学齢期以降) ※自宅、学校など障害福祉サービス利用時以外のエピソード		主張: 拒否: 柔軟性: 言語的理...
※以前利用していた障害福祉サービス利用時のエピソード		視覚的理...
※現在利用している障害福祉サービス利用時のエピソード		表情: 言語: 表現: (表情・言語 以外) コミュニケー ション手段: 言葉等への 反応: その他:
	嫌い・苦手・不快	
※エピソードが右記のどの項目の根拠となっているかがわかるように、次のとおり文頭に記号(複数の項目の根拠となる場合は複数の記号)を付してください。 好き・喜び・楽しみ:○ 、 嫌い・苦手・不快:× 、 意思能力・表現方法等:■ ※スペースが足りない場合は、別紙に記載してください。		
上記のことから、推定されるご本人の意思(望む生活)		